

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2008年2月1日

\*団体名:(日本語) **ジャパン ユース G8 プロジェクト**

(英語) **Japan Youth G8 Project**

\*住所: 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-19 銀鈴会館507

\*Tel: 03-5225-7206 Fax: 03-5225-7206

\*連絡用E-mail: info@youthsummitjapan.com \*ウェブサイト: http://www.youthsummitjapan.com/top.php

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

<b>団体の設立年月日</b>
2007年10月21日
<b>団体設立の経緯と目的</b>
経済、安全保障、環境などの重要課題を決めるうえで鍵となるG8サミット、さらには社会全体に、将来を担う立場である青年の声を届けること、また、その過程を通じ、青年の団結力の向上を図ることが結成の目的です
<b>代表者名</b>
福島宏希
<b>団体の主な活動内容</b>
(1)「持続可能な社会のための世界青年サミット」(World Youth Forum Toward G8 Summit For Sustainable Society)及び「持続可能な社会のための日本青年サミット」(Japan Youth Forum Toward G8 Summit For Sustainable Society)の開催 日本と世界の青年の意見を集約し、G8サミット及び社会への提言と青年自身の行動宣言である「声明文(ステートメント)」を発表する。 日本と世界の青年が集まり、政策決定者と対話する。 会議の成果を継続的に持続させるため、青年の世界規模のネットワークを構築するための話し合いを行う。
(2)キャンペーンの展開 青年層を広く巻き込むキャンペーンの展開を行う。
(3)ステートメント 青年が、G8サミットや社会全般および青年自身に求める声明文を作成する。
(4)青年のエンパワーメントを促進させるための施策の推進
<b>NGOフォーラムで団体を実現したい活動</b>
NGOフォーラムのキャンペーンとYouth G8 Projectの連携。 NGOフォーラムの勉強会、その他の活動への青年の巻き込み。